

主要施策成果等一覧表

「令和２年度における主要施策の成果に関する説明書」
(資料編)

- 1 令和２年度における新規事業及び拡充事業については、「事業内容・成果及び実施状況」の欄に【新規】又は【拡充】と記載しています。
- 2 決算額については、予算事業単位の決算額を記載していますので、「事業内容・成果及び実施状況」の欄に記載されていない事業の決算額を含んでいます。なお、単位は「千円」とし、千円未満は四捨五入しています。
- 3 直接的な予算の支出を伴わないものについては、「熊取町第４次総合計画第１次実施計画」上の事業名を記載しています。

目 次

大綱１ 一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちをめざします

- (１) 住民協働・住民参画・・・・・・・・・・・・・ １
- (２) 地域コミュニティ・・・・・・・・・・・・・ １
- (３) 防犯・交通安全・消費生活・・・・・・・・・・・・・ ２
- (４) 防災・・・・・・・・・・・・・ ４
- (５) 男女共同参画・多文化共生・・・・・・・・・・・・・ ７
- (６) 平和・人権・・・・・・・・・・・・・ ８

大綱２ まちに愛着を持てる、たくましく生きる力を持つ子どもが育つまちをめざします

- (７) 子育て・・・・・・・・・・・・・ ９
- (８) 保育・幼児教育・・・・・・・・・・・・・ １１
- (９) 学校教育・・・・・・・・・・・・・ １４
- (１０) 生涯学習・・・・・・・・・・・・・ １８
- (１１) 文化・芸術・・・・・・・・・・・・・ １９

大綱３ だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちをめざします

- (１２) 健康・長寿・・・・・・・・・・・・・ ２１
- (１３) 保健・医療・・・・・・・・・・・・・ ２３
- (１４) 運動・スポーツ・・・・・・・・・・・・・ ２６

- (１５) 高齢者福祉・・・・・・・・・・・・・ ２７
- (１６) 障がい者福祉・・・・・・・・・・・・・ ３０
- (１７) 地域福祉・社会保障・・・・・・・・・・・・・ ３１

大綱４ 住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざします

- (１８) 市街地整備・・・・・・・・・・・・・ ３３
- (１９) 道路・交通・・・・・・・・・・・・・ ３４
- (２０) 上水道・下水道・・・・・・・・・・・・・ ３６
- (２１) 公園・自然環境・・・・・・・・・・・・・ ３９
- (２２) 住環境・・・・・・・・・・・・・ ３９
- (２３) 循環型社会・・・・・・・・・・・・・ ４２
- (２４) 商工業・サービス業・・・・・・・・・・・・・ ４４
- (２５) 農林業・・・・・・・・・・・・・ ４５
- (２６) 観光・交流・・・・・・・・・・・・・ ４６
- (２７) 雇用・就労・・・・・・・・・・・・・ ４６

大綱５ 健全で安定した持続可能なまちをめざします

- (２８) 行財政運営・・・・・・・・・・・・・ ４７
- (２９) 情報の公開・・・・・・・・・・・・・ ５１
- (３０) 多種多様な連携・・・・・・・・・・・・・ ５２
- (３１) シティプロモーション・・・・・・・・・・・・・ ５２

大綱 1 一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちをめざします

(1) 住民協働・住民参画

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
1	協働推進事業	企画経営課	・協働によるまちづくりを推進するとともに、町内で活動する住民活動団体を支援する。	2	○令和2年度実施住民提案協働事業（5事業） ・団体提案型 『くまとり野菜軽トラ市の定期開催の支援』 ・行政テーマ型 『こどもレストラン』 『奥山雨山自然公園エリアを活用した体験型環境教育』 『奥山雨山自然公園周辺における紅葉の保全・活用と魅力の向上』 『Y o u T u b e r 養成講座』 ○令和2年度採択状況（6事業）（事業実施は令和3年度） ・行政テーマ型 『こどもレストラン』 『奥山雨山自然公園エリアを活用した体験型環境教育』 『奥山雨山自然公園周辺における紅葉の保全・活用と魅力の向上』 『大阪観光大学吹奏楽部による熊取町演奏にぎわい事業』 『Y o u T u b e r 養成講座』 『長池オアシス公園維持管理事業』

(2) 地域コミュニティ

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
2	町政連絡事務事業	広報公聴課	・町内の区・自治会の区長に町政連絡事務嘱託員を委嘱し、町行政と住民とのパイプ役を担っていただくことで、円滑な町政運営に繋げ、様々な活動等への支	28,307	○一般コミュニティ助成事業補助金による助成 ・13地区に対し、必要な備品購入に係る費用を助成。 ・助成額：2,500,000円 ※平成30年度より3年をかけて全地区に助成を実施。

			援を行う。 ・自治会活動に必要な備品の購入に対し助成を行う。		
--	--	--	-----------------------------------	--	--

(3) 防犯・交通安全・消費生活

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
3	防犯事業	危機管理課	・犯罪の抑止、防犯意識の醸成を図るため、自主的な防犯活動の支援を行うことにより、全ての住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進める。	19,058	○「安全なまちづくり推進協議会総会」の開催 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により書面開催。 ○「熊取町安全パトロール隊」による地域パトロールの実施 ・実施回数総合計 285 回 (ボランティア参加 54 回) 日中 169 回 (ボランティア参加 37 回) 早朝 62 回 (ボランティア参加 4 回) 夕刻 32 回 夜間 22 回 (ボランティア参加 13 回) ○【拡充】防犯カメラの設置 ・新設 42 台 ・更新 1 台 ○泉佐野警察署等関係機関との連携によるパトロールの実施 ・泉佐野警察署との情報交換 8 回 ・警察との合同パトロール 1 回 (わんわんパトロール・レディース防犯含む)
4	消費生活対策事業	産業振興課	・消費者教育や情報提供を推進するとともに、被害の拡大防止のための講演会を開催するなど、消費者保護を推進します。 ・消費者問題に対する相談体制を強化する。	3,642	○小学 5 年生、中学 1 年生を対象とした講座の実施 ・テーマ 「気をつけよう！ネットやスマホ」 ～知ろう！学ぼう！賢い消費者になるために～ ・参加者 小学生 442 人 中学生 294 人 新型コロナウイルス感染予防の為クラス毎に実施。 小学校 14 クラス 中学校 5 クラス ○消費生活センターの開設 ・消費生活相談の実施 (月～金) 午後 1 時～5 時

					・相談件数 121 件 ○各種啓発冊子の作成 ・若者向け消費者問題啓発用リーフレット「あま〜い誘いにご用心」1, 100 部作成。 ・小学生向けリーフレット「ぼくもわたしも消費者」500 部 ・中学生向けリーフレット「中学生もみんな消費者」500 部
5	交通安全対策事業	道路課	・交通安全意識と交通マナーの向上、道路交通環境の安全性の確保、交通事故防止に努める。	8,311	○熊取町「交通事故をなくす運動」推進本部事業活動の実施 ・交通安全教室の実施。(DVD鑑賞等) 町立小学校4校・町立中学校1校・町立保育所4施設・民間保育園2園・民間幼稚園1園 ※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、12施設においてDVD鑑賞等を実施。 ・春・秋の全国交通安全運動期間中の啓発活動の実施。 駅前広場や主要交差点に横断幕、のぼり旗を設置。 ・浪商学園・泉佐野警察・熊取町によるマナーアップ作戦連絡会による交通安全指導の実施。 ・府道泉佐野打田線における交通安全指導2回実施。 ○高齢者運転免許自主返納支援の実施 ・満65歳以上の方で、運転免許の全部を自主返納した方及び令和2年4月より運転免許を失効し、運転経歴証明書の交付を受けた方に、有効期間5年間の町内循環バスの無料定期乗車券を交付。(67人)
6	交通安全施設整備事業	道路課	・交通安全施設の整備を行う。	18,988	○交通安全施設の設置(道路反射鏡・区画線・防護柵等) ・道路反射鏡設置 5基 ・道路反射鏡修繕 28基 ・区画線設置 2, 714m ・交差点等車止め(バリカー)設置 7基 ・交差点カラー化 5箇所(127㎡) ・防護柵設置 37m ・歩道切り下げ 71m ○通学路における路側帯のカラー化等 ・路側帯カラー化 1, 639m(567㎡)

(4) 防災

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
7	防災事業	危機管理課	・自主防災組織の育成及び支援を実施するとともに、自主防災組織訓練の活動を支援する。	35,033	○自主防災組織の活動の支援 ・防災活動資機材を活用した自主防災組織訓練の実施。（実施組織14組織、実施回数14回、参加人数1,610人） ○自主防災組織連絡協議会の運営 ・自主防災組織の連携を高め相互の連絡調整を図ることにより地域の防災体制の充実強化に寄与することを目的として全自主防災組織が参加している自主防災組織連絡協議会において、全体会1回を開催。（新型コロナウイルス感染拡大の影響により書面開催） ○【拡充】災害対策本部防災倉庫中量棚の設置 ・災害対策本部防災倉庫の収納力及び作業性の向上のため、中量棚を設置した。 ○【拡充】防災資機材の充実 ・令和元～2年度の2箇年で防災資機材を充実。 ・令和2年度購入物品（主なもの） - 防災テント（避難所内間仕切り） 450張 - 発動発電機（ガソリン/LPガス ハイブリッド） 10台 - 発動発電機（ガソリン/CBガス ハイブリッド） 10台 - 災害時支援用バンダナ 150枚 - フリース毛布 200枚 ○災害応急対策ワークショップの実施 平成30年の台風第21号の被害の課題を教訓として、あらゆる災害に対応できる強靱な町職員体制を構築するため、災害応急対策班ごとによるワークショップを実施。 ・各災害応急対策班全16班が実施。 ○【新規】避難所開設訓練の実施 防災元年事業において購入した防災資機材の展示を兼ねた、コロナ禍における避難所開設訓練を一般公開のもと実施。

					訓練対象：全町職員（可能な限り参加） 住民周知：自主防災組織、町議会議員、報道提供 ○【拡充】防災行政無線（移動系）のデジタル化 無線設備規則（総務省）改正に伴う新スプリアス規格への対応のため、既存のアナログ防災行政無線（移動系）をデジタル化（ＩＰ無線・デジタル簡易無線）した。 携帯型ハイブリッド型ＩＰ無線機 ２２台 半固定デジタル簡易無線機 １台
8	消防団運営事業	危機管理課	・消防団装備等の計画的な整備及び適正な維持管理を行うとともに、消防団員の災害対応能力の向上を図る。	15,117	○【拡充】消防団装備等の充実 ・令和２年度購入物品 発動発電機 各分団器具庫に配備 ５台 国の「消防団の装備の基準」に適合した活動服等被服や保安帽の貸与。 ○消防団員訓練の実施 新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施回数が例年より減少したが、消防車両や積載ポンプ、資機材を用いて消防訓練を行うとともに、消防学校の教育訓練に参加し消防団員の技術力の向上を図った。 消防訓練：可搬式ポンプ取扱訓練 救助資機材取扱訓練 教育訓練：基礎教育訓練 ○消防団員の健康増進 消防団員の健康管理のため健康診断を実施した。 受診者：３７人
9	新型コロナウイルス感染症対策事業	危機管理課	・自主防災組織活動及び老人憩の家等の運営にかかる新型コロナウイルス感染症対策の費用を助成する。	9,600	○【新規】自主防災組織防災備蓄費等補助金 ・熊取町自主防災組織設置推進要綱に基づく届出のある自主防災組織に対し交付。 ・基本額10万円 当該組織が属する地区の人口１，０００人を越える５００人につき5万円を加算。 ・実績 ３９組織 5,700,000円 ○【新規】老人憩の家等新型コロナウイルス感染症対策費補助金 ・老人憩の家、地区公民館その他の高齢者が活用する施設の

					運営を行う区又は自治会に対し交付。 ・一律10万円 ・実績 39区・自治会 3,900,000円
10	民間住宅耐震改修等事業	まちづくり計画課	・若年世代を中心とした転入・定住促進を図る。	13,605	○既存民間建築物耐震診断補助の実施 ・補助率：10／11（上限 50,000円） ・補助金交付件数：3件 150,000円 ○木造住宅耐震改修設計補助の実施 ・補助率：7／10（上限 100,000円） ・補助金交付件数：1件 100,000円 ○木造住宅耐震改修補助の実施 ・補助額：定額700,000円 又は 900,000円 ・補助金交付件数：1件 900,000円 ○木造住宅除却工事補助の実施 ・補助額：定額 400,000円 ・補助金交付件数：22件 8,800,000円 ○ブロック塀等対策事業補助の実施 ・補助額：上限200,000円 ・補助金交付件数：19件 3,655,000円
11	河川一般事務経費	水とみどり課	・土砂災害警戒区域に指定された地域における住民の円滑な避難を確保する上で必要な事項を記したハザードマップを自治会と共同で作成する。	78	○【拡充】ハザードマップの作成 ・久保地区、和田地区
12	ため池等整備事業	水とみどり課	・大規模地震に備え、貯水量が多く、下流への影響が高いため池について、大阪府に対して耐震診断の要望を行うとともに、ハザードマップの作成を行う。	12,756	○ため池耐震診断業務（大阪府実施） ・口無池、五門濁池他 ○【拡充】ため池ハザードマップ作成委託業務（町実施） ・熊取地区ため池ハザードマップ作成委託業務 馬谷池、朝代新池、ヨシ池、芦谷池のため池ハザードマップを作成。 期間：令和2年7月15日～令和3年2月26日

13	河川維持事業	水とみどり課	・大雨時の河川の溢水、護岸の崩壊を未然に防止するため、河川の河床整備を行う。	12,756	○普通河川見出川浚渫工事 高田地区の普通河川見出川の河床に堆積した土砂の撤去により河川の溢水を防ぐ。 期間：令和2年11月16日～令和3年3月8日 ○準用河川見出川河床整正他工事 若葉地区の準用河川見出川の流水により洗掘または堆積した河床の整正により護岸の崩壊を防ぐ。 期間：令和2年12月21日～令和3年3月18日
----	--------	--------	--	--------	--

(5) 男女共同参画・多文化共生

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
14	男女共同参画推進事業	人権・女性活躍推進課	・男女が社会の対等な構成員として、あらゆる活動に参画できる社会の実現に向け住民意識の高揚を図る。	285	○男女共同参画社会情報誌 「男女が“ともに”協力しあいながら…」の発行。 ・発行回数：年1回（11月） ・配布先：全戸配布、窓口に設置。 ・発行部数：16,500部 ○町制施行70周年記念プレ事業 男女共同参画講演会 ・開催日 令和2年11月8日 ・場所 熊取図書館 2階ホール ・参加者 40人 ・内容 ちひろコンサート 明るいほうへ 明るいほうへ ～金子みすゞの心とともに～ ・講師 ちひろ氏（シンガーソングライター・ラジオパーソナリティ）

(6) 平和・人権

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
15	平和推進事業	人権・女性活躍推進課	・非核・平和の意識の高揚のため、多くの住民が平和について考える機会を提供する。	0	○「平和パネル・ポスター展」の開催 ・開催日：令和2年8月8日～8月12日（煉瓦館） ・展示物：「沖縄戦」のパネルと町内小・中学生が描いた平和人権ポスター16点 （各小中学校から2点ずつ選出）
16	人権啓発事業	人権・女性活躍推進課	・人権尊重意識と町内事業所の就職の機会均等に関する意識の高揚を図る。	1,254	○町制施行70周年記念プレ事業 北朝鮮人権問題を知るアニメ「めぐみ」上映会及びパネル展 ・開催日　〔映 画 会〕令和2年12月12日 〔パネル展〕令和2年12月2日～12月16日 （8日・15日除く） ・場　所　熊取図書館 ・映画会参加者　34人 ○「人権ポスター展」の開催 ・開催日：令和2年12月4日～12月8日（煉瓦館） ・展示作品：ポスター16点（各小中学校から2点） ○人権相談の実施 ・毎月第1・3・4木曜日　午後1時～3時 ・相談件数：51件 （第2木曜日は、人権擁護委員による人権相談） ○人権啓発広報紙「しあわせへの道」の発行 ・発行回数：年2回（5月・12月） ・配布先：全戸配布、窓口に設置。 ・発行部数：16,500部

大綱2 まちに愛着を持てる、たくましく生きる力を持つ子どもが育つまちをめざします

(7) 子育て

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
17	子育て支援事業	子育て支援課	・住民と行政の協働による子育て支援のネットワーク化を推進する。	45,651	○地域子育て支援拠点事業(委託事業) ・ぷらっつ:週4日開催 延べ参加者数 大人 942人 子ども 1,117人 合計2,059人 ・であいの広場:週4日開催 延べ参加者数 大人 1,047人 子ども 1,310人 合計2,357人 ○「ファミリー・サポート・センター」 ・会員数398人(依頼会員232人、協力会員117人、両方会員49人)、サポート実績512件、協力会員養成講座(9回)参加人数107人 ○ホームスタート事業の実施 ・訪問家庭件数 35件[新規25件(内、産前1件)、継続10件(内、産前1件)]、オーガナイザー5人、ビジター25人、ホームビジタースキルアップ研修(3回) ○「赤ちゃんの駅」登録施設のPR ・令和2年度末時点登録施設数 22か所 (公共施設12、民間保育所・認定こども園4、その他6) ・広報及びホームページで登録施設随時募集。 ○新型コロナウイルス感染症対策 ・非接触体温計、アルコール、卓上パーティション等の購入。 ・網戸修繕 ・加湿空気清浄機、パーティション等の購入。 ・感染症対策を対象とする子育て支援事業委託料 ○【新規】(仮称)子ども基本条例の制定準備 ・中学生(3校各1学年)へのアンケート実施。 ・検討部会開催(1回)、学生オブザーバーの部会参画。 ・庁内検討部会立ち上げ会議(1回)

18	児 童 相 談 事 業	子育て支援課	・虐待等の早期発見、適切な支援や専門的相談の実施及び保育所、幼稚園、学校等子どもに関わる機関の相談対応力の向上も図りながら、0～18歳までの子どもの健全育成と家庭状況の改善を行う。	14,912	○子ども家庭相談の実施 ・相談実件数：773件 ○専門相談の実施 ・発達相談：63回、ことばの相談：14回、運動機能相談：18回、医師の相談：10回実施 ※学校教育課と連携協力して実施。 ○保育所・幼稚園・小中学校・学童保育所巡回相談の実施 (町立保育所 年1回、民間保育園および幼稚園 年1回、小中学校 年2回ずつ、学童 年2回) ○児童虐待防止スーパーバイザーの配置(2人) ○関係機関との個別ケース検討会議(58回) ○新型コロナウイルス感染症対策 ・卓上パーティション、フェイスシールド、除菌クロス等の購入。
19	児 童 相 談 事 業	子育て支援課	・子どもと家庭の様々な相談にきめ細かく対応し、発育・発達のおくれ、疾病及び虐待等の早期発見・早期支援により、子どもの成長発達を保障する。	1,390	○医師による相談(小児科医 小児神経専門医 広汎性発達障がい専門医による相談)の実施 ・相談者数：49人、12回 ○心理相談(発達相談員による相談)の実施 ・相談者数：284人、122回
20	母 子 保 健 事 業	子育て支援課	・不妊・不育治療費の助成、適切な妊婦健診、妊婦歯科健診の受診勧奨及び必要時保健師等による訪問を行い、必要な知識の提供及び保健指導を行うことにより、妊娠期から出産後まで切れ目のない支援を行う。 ・各種乳幼児健康診査や育児相談等を通し、子どもの疾	77,361	○不妊・不育治療費助成事業の実施 ・申請受理延件数：72件 (一般不妊：32件、特定不妊：39件、不育：1件) ○妊婦健診助成の実施 ・利用者実人数：426人 ・利用回数：延べ3,453回 ○産婦健診助成の実施 ・利用者実人数：290人 ・利用回数：延べ516回 ○妊婦歯科健診の実施 ・受診人数：67人(対象者数262人、実施率25.6%)

			病や育児不安などの早期発見や支援を行うとともに、各種教室を通じ、食事の大切さを啓発する等食育を推進し、健康的な食生活への支援を行う。	○産後ケア事業 ・利用者実人数：４人（ショートステイ延べ１３泊） ○新生児聴覚検査 ・受検者数：２５３人 ○新型コロナウイルス感染症対策 ・非接触体温計、フェイスシールド、アルコール等の購入。 ・加湿空気清浄機、オイルヒーター等の購入。 ・感染症対策を対象とする産後ケア事業実施施設への補助金。 ○「こんにちは赤ちゃん訪問」事業の実施 ・助産師等による全戸訪問。 ・訪問数：２２５人 (対象者数２６２人、実施率８５．９％) ○乳幼児健康診査の実施 ・受診人数：４か月児健診 ３０９人（受診率９８．４％） １歳７か月児健診 ３３４人（受診率９９．４％） ２歳６か月児歯科健診 ３７１人（受診率９６．６％） ３歳６か月児健診 ４１４人（受診率９９．５％） ○【新規】妊婦応援特別給付金の支給 ・支給件数 ２７９件 ○【新規】子育てアプリ（くまっ子ナビ） ・令和２年８月から運用開始 ・登録数：５２７件（令和３年３月末時点）
--	--	--	---	--

（８）保育・幼児教育

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
２１	保育一般事務経費	保育課	・保育所の一般的な事務経費。	2,170	○【新規】町立保育所民営化移管先事業者選定委員会での選考を経て、西保育所の民営化移管先を学校法人誠優学園に決定。
２２	民間保育所等助成事業	保育課	・民間保育所等の適正な運営及び保育内容を支援する。	1,229,685	○【新規】保育所、認定こども園、幼稚園を利用する町内在住の全児童の副食費の無償化（令和２年５月～令和３年３月） ○【新規】町内民間保育所等の従事者へ応援特別給付金を給付 ○町内の民間保育所等に対して、新型コロナウイルス感染拡大

					防止対策として必要な物品の購入にかかる補助金を交付 ○幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用者に対して、施設等利用給付費を給付 ○【新規】貝塚市と協定を締結し、町の病児・病後児保育事業を貝塚市病児・病後児保育事業の広域利用により実施 ○【新規】民間認定こども園へ民間保育所施設設備整備費等補助金を交付し施設の建て替えを支援
23	保育所運営事業	保育課	・安全で質の高い保育を提供する。	823,387	○待機児童“ゼロ”に向けた取組を実施 待機児童数 令和2年4月 0人 保育士確保に向けてハローワーク泉佐野、町内保育所と合同で保育施設面接会、就職相談会を実施。 ○【新規】西保育所の大規模改修の設計業務 ・西保育所修繕工事実施設計業務実施。 ○【新規】西保育所の送迎用駐車場用地購入 ・測量業務実施。 ・不動産鑑定業務実施。 ○【新規】旧南保育所用地測量業務 ・旧南保育所用地測量業務実施。 ○【新規】町立保育所等の従事者へ応援特別給付金を給付 ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発令時においても保育を実施していた町立保育所等に従事する会計年度任用職員等の保育士に対し、応援特別給付金を給付した。 ○町立保育所施設の維持管理 〈設備改修等〉 ・遊具安全点検及び修繕（全町立保育所）など 〈備品等整備〉 ・防犯用カメラ設備更新（東・北保育所）など ○町立保育所の新型コロナウイルス感染拡大防止対策として必要な物品を購入 〈消耗品〉 ・ビニールカーテンなど（各保育所）

					〈備品〉 ・電解水（次亜塩素酸水）生成装置（４台）（各保育所）など
24	学童保育運営事業	保 育 課	・学童保育所の適正な運営及び保育内容を支援する。	177,906	○待機児童数：令和２年５月１日 ０人 ○【拡充】受入枠拡大のために１クラブを増設し、運営を行った（西学童保育所） ○【拡充】令和３年度に向けた受入枠拡大及び暫定的施設利用解消のため施設整備等を行った（北学童保育所） ・全学童保育所において条例基準における支援単位（１クラブ）ごとのおおむね４０人の定員基準及び静養室の確保を達成した。 ○学童保育所施設の維持管理 〈設備改修等〉 ・トイレ洋式化工事の実施。（北学童保育所） 〈備品等整備〉 ・令和３年度クラブ増設に係る備品購入。（西１クラブ・北１クラブ） ・保育環境改善のためのエアコン等購入。（中央１台、西２台、南１台、北２台） ○【拡充】新型コロナウイルス感染拡大防止対策として空気清浄機、座卓、テント等必要な備品の購入を補助 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策用消毒液などの衛生用品及び非接触型体温計を購入。（各学童保育所） ○【拡充】学童保育所利用者アンケートを実施した 回答数２７４家庭／４４６家庭 回答率６１％ ○【新規】学童保育所の従事者へ応援特別給付金を給付 ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発令時においても保育を実施していた学童保育所に従事する支援員等に対し、応援特別給付金を給付した。 ○【新規】長期休業限定保育を実施 ・通年開所の学童保育所とは別に夏季、冬季、春季の小学校長期休業期間に小学校の教室を活用し長期休業限定保育所を開設した。

(9) 学校教育

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
25	教育委員会運営事業	学校教育課	・管理栄養士を配置。	4,297	○【新規】管理栄養士の配置(教育委員会事務局)
26	外国青年英語指導助手招致事業	学校教育課	・各小中学校にALT(英語指導助手)を配置し、英語教育の充実を図る。	18,811	○英語指導助手(ALT)の配置 ・4～7月 6名配置(小学校3名、中学校3名) 小学校:週3日、中学校:週5日 ・8～3月 4名配置(小学校1名 中学校3名) 当初2名が帰国し、新規2名を小学校に迎える予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規2名が入国できず、小学校に配置できなかった。中学校のALTを週1日小学校に配置することにより、全小学校においてもALTが授業に参加できるようにした。
27	①小学校運営事業 ②中学校運営事業	学校教育課	・学校図書館環境の充実を図り、児童生徒の図書活動を推進する。	①88,132 ②21,684	○学校図書館司書の配置 ・全小中学校に配置。(小学校週5日、中学校週4日) ・「学校図書館司書連絡会」の実施。(11回) ・「研修会・選書会」の実施。(8・12回) ・学齢期子ども読書活動推進連絡会の実施。(2回)
28	①小学校給食事業 ②中学校給食事業	学校教育課	・安全でおいしい学校給食の充実を図るとともに、学校給食の適正な管理、運営を図る。	①104,909 ②63,134	○計画的な給食備品の更新 ・食器洗浄機(中央小・北中) ・冷凍冷蔵庫(東小) ・ガス給湯器(南中) ・給食用食器更新(南小) ○【新規】新型コロナウイルス感染症に係る学校給食無償化(全小中学校)

29	①小学校維持管理事業 ②小学校大規模改造事業 ③中学校維持管理事業	学 校 教 育 課	・小・中学校施設・設備面において適時適切に整備を行い良好な教育環境を確保する。	① 154,652 内繰越分 116,069 ② 62,715 内繰越分 62,715 ③ 98,735 内繰越分 85,138	○小学校施設の維持管理 ・体育館吊縄取替修繕（南小） ・放送設備取替等修繕（中央小・南小・北小・西小） ・遊具取替修繕（中央小・南小）・トイレ洋式化改修工事（南小・東小） ・照明器具等P C B含有調査（中央小・西小・南小） ・給食調理室スポットクーラー借上（小学校5校） ・【拡充】小学校電話機更新（ナンバーディスプレイ、留守番電話機能）（中央小・西小・南小・北小・東小） ・黒板改修工事（南小）・プールサイド改修工事（東小） ・学校外壁等改修工事（西小） ・普通教室空調設備設置（西小） ・学校施設長寿命化計画策定（小学校5校） ・給食棟休憩室空調設備更新（中央小・西小） ・支援教室照明機器設置等（北小） ○小学校施設の大規模改造事業 大規模改造工事（屋内運動場）（東小） ○中学校施設の維持管理 ・体育館横側溝修繕（熊中） ・照明器具等P C B含有調査（熊中） ・給食調理室スポットクーラー借上（中学校3校） ・【拡充】中学校電話機更新（ナンバーディスプレイ、留守番電話機能）（熊中・北中・南中） ・テニスコート外周フェンス改修工事（熊中） ・トイレ洋式化改修工事（北中・南中） ・放送室ディスクアンプ更新（南中） ・学校施設長寿命化計画策定（中学校3校）
----	--	-----------	--	---	---

30	スクールサポートスタッフ配置事業	学校教育課	・新型コロナウイルス感染症対策のための教室やトイレ等の消毒・清掃作業、印刷業務・事務補助を行う。	2,330	○【新規】スクールサポートスタッフの配置 中央小、西小、南小、北小、東小 5校 熊取北中、熊取南中 2校
31	学習支援ボランティア派遣事業	学校教育課	・きめ細かい学習支援と開かれた学校づくりを目的とする。	666	○学習支援ボランティアの派遣 ・登録人数 62人 ・8小中学校に派遣した回数 延べ 626回
32	スクールソーシャルワーカー活用事業	学校教育課	・児童生徒の問題行動や児童虐待等に対して多面的な支援を実施し、課題を解決する。	14,134	○「スクールソーシャルワーカー」の配置 ・非行や不登校、いじめなどの課題解決に向けて、相談活動や家庭訪問等を実施。 ・人数等 中央小学校 1人 週4日 西小学校 1人 週4日 南小学校 1人 週4日 東小学校 1人 週4日 熊取北中学校・北小学校 1人 週4日
33	児童相談事業	学校教育課	・何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、不登校や集団不適応の状況にある児童生徒の増加する中、保護者や家庭を支援する相談体制を充実させる。	2,615	○「教育相談カウンセラー」（臨床心理士）の配置 ・成績、進路、生活、発達などの課題解決に向けた相談のうち対応が必要と判断した案件が対象。 ・人数 教育相談担当 2人 発達相談担当 2人 ・教育・子どもセンターにおいて、水、木、金に相談を実施。
34	学習支援員配置事業	学校教育課	・新型コロナウイルス感染症対策で、放課後や長期休業期間の補充学習への支援・授業中の個別学習支援を行う。	1,007	○【新規】学習支援員の配置 ・配置校 中央小学校、西小学校、南小学校、東小学校 熊取中学校、熊取北中学校、熊取南中学校 延べ人数 75人

35	安全・安心なまちづくり事業	学 校 教 育 課	・ 小学校4年生全児童及び初任者教職員等にCAPプログラム（暴力防止プログラム）を実施するとともに、全小中学校に設置している学校防犯システムを活用して学校内の安全確保を推進する。	240	○自分の命は自分で守るプログラムとして、小学校4年生全児童にCAPプログラム（暴力防止プログラム）を実施 令和2年度教職員対象プログラムは実施できなかったため、令和3年度に開催。 ・ 受講学級数 12学級 ・ 講師：特定非営利活動法人CAPいずみ 全小中学校に学校防犯システムを導入し、児童生徒の入退校を管理する。
36	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	学 校 教 育 課	・ 全小学校区にスクールガード・リーダーを配置し、連携を密にしながら学校の安全確保に努めるなど、子どもたちの安全を守る取り組みを推進する。	2,732	○全小学校区へ「スクールガード・リーダー」を配置 ・ 人数 5人 ・ ローテーションを組みながら小学校区を巡回し、教育委員会及び学校と情報を共有。
37	①小学校教育情報化推進事業 ②中学校教育情報化推進事業 ③小学校教育情報化推進事業（明許繰越） ④中学校教育情報化推進事業（明許繰越）	学 校 教 育 課	・ GIGAスクール構想における1人1台学習用端末の整備及び全学校の高速ネットワーク環境の整備を図る。	①182,505 ②115,941 ③ 62,095 ④ 33,830	○【新規】全小中学校に1人1台学習用端末を整備 ・ クロームブック 4,082台 ○【拡充】全小中学校における高速ネットワーク環境の整備を完了 ○【拡充】全中学校に大型掲示装置（モニター）を整備
38	①小学校感染症対策等支援事業 ②中学校感染症対策等支援事業	学 校 教 育 課	・ 感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、学校長の判断にて感染症対策を徹底しながら児童生徒の学びの保障する体制を整備する。	①7,992 ②4,450	○各小中学校に感染症予防のために必要な消耗品や備品を購入 ○感染症予防の徹底しながら行う学習を行うための消耗品・備品を購入 ○感染症拡大予防のため修学旅行など実施の際に、バス追加借上した料金に対する補助をし保護者の負担軽減を図った

39	DASHプロジェクト推進事業	学校教育課	・町立中学校部活動にスポーツ指導として、大阪体育大学生を派遣する。大阪体育大学が主催する研修ならびに授業を受講した学生が、安全・傷害予防や技能の指導、用具・施設の点検を行う。	195	○熊取北中学校及び熊取南中学校にスポーツ指導者を計45回派遣 熊取北中学校 剣道部・バスケットボール部 熊取南中学校 剣道部・野球部
----	----------------	-------	---	-----	--

(10) 生涯学習

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
40	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課 推進課	・放課後や週末に子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、地域のボランティアの参画により、様々な体験活動、交流活動を推進する。	163	○「くまとり元気広場」の実施 ・実施場所：煉瓦館、熊取北小、中学校グラウンド ・開催回数：30回(全6メニュー) ・参加者数：延べ365人
41	子育て支援放課後自習室事業	生涯学習課 推進課	・町内3中学校の余裕教室及び煉瓦館を活用した「放課後自習室」を開設し、子どもの安全な居場所づくりを行う。	401	○中学校放課後自習室の開設 ・実施場所：熊取中学校、熊取北中学校、熊取南中学校、煉瓦館 ・開催回数：35回(熊中10回、北中11回、南中9回、煉瓦館5回) ・参加者数：延べ408人(熊中94人、北中188人、南中125人、煉瓦館1人)
42	図書館施設管理事業	図書館	・安全・快適に施設が利用できるよう、適切な維持管理に努める。	14,421	○空調設備機器(中央監視盤寿命部品)取替修繕 ○構内第1柱高圧気柱開閉器「入」「切」操作用ロープ取替修繕 ○児童室西側植込改修及びケヤキ除根作業

4 3	図書館ふれあい事業	図 書 館	・住民の自主的な学習、文化活動を支援するため、多様な学習機会を提供し、会議室やホールの活用を推進するとともに、子どもの育ちを支援する。	176	○新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、感染予防対策を講じたうえで実施 ・歴史講演会「明智光秀と摂河泉」 開催日：令和2年11月21日（土） 参加人数：44人 ○【新規】まちサロン 熊取町商工会の協力により、図書館の「町内のお店紹介コーナー」で紹介した事業者、各々の専門知識やノウハウについて話してもらう講演会を実施した。 ・「日本ワインを日常に」（川岸商店） 開催日：令和2年11月15日（日） 参加人数：20人
4 4	学習支援等給付金支給事業	生涯学習推進課	・新型コロナウイルス感染症拡大への対応として実施する熊取町版緊急生活経済支援として小学校、中学校及び高等学校等の臨時休業や外出自粛要請等に伴う児童生徒等の家庭の負担軽減を図るため、学習支援等給付金を支給する。	52,696	○【新規】学習支援等給付金の支給 ・対象者 令和2年7月7日時点において、住民基本台帳に登録のある、平成14年4月2日から平成26年4月1日に生まれた者。 対象世帯数：3, 254世帯 対象者数：5, 217人 ・支給額 51,610千円 支給世帯数：3, 211世帯（98.7%） 支給人数：5, 161人（98.9%）

（11）文化・芸術

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
4 5	中家住宅運営事業	生涯学習推進課	・各種文化事業を行い、住民の文化の活性化を図る。 ・修理工事完了による公開再開記念事業を実施する。	350	○くまとりドキドキ博物館事業への補助 ・開催日 令和2年5月～令和3年3月 ○中家@（あっと）ほ～む寄席 ・開催日 令和3年3月20日 ・来場者数 45人（※定員50人）

4 6	熊取交流センター運営事業	生涯学習 推進課	・歴史資料の展示や各種文化事業を行い、住民の文化の活性化を図る。	831	○煉瓦館企画展 ・内容 熊取のだんじり写真展 - 開催日 令和2年9月11日～17日 ○くまトリイルミネーションナイトの実施 ・実施期間 令和2年12月1日～25日 ・煉瓦館をイルミネーションライトで飾り付けたほか、保育所作品展を実施 ・来場者数 2, 137人 ○藍染め体験事業 ・実施期間 令和2年7月～11月 ・体験者数 35人 ※新型コロナウイルス感染症による縮小あり。
4 7	公民館・町民会館整備事業	生涯学習 推進課	・公民館・町民会館の大規模改修・町民会館ホールの建て替えを行う。	520	○【新規】公民館・町民会館整備検討委員会の開催 ・第1回 令和2年7月29日 ・第2回 令和2年8月12日 ・第3回 令和2年10月7日 ・第4回 令和2年10月27日 ・第5回 令和2年12月9日 主な議題 熊取町公民館・町民会館整備基本構想（案）について 熊取町公民館・町民会館整備事業基本設計・実施設計業務委託プロポーザル実施要領（案）について ・第6回 令和3年2月2日（書面開催） - 主な議題 プロポーザルの一次審査結果について ・第7回 令和3年3月14日 - 主な議題 プロポーザルの二次審査について ○【新規】熊取町公民館・町民会館整備事業 基本設計・実施設計業務の実施 ・契約期間 令和3年3月31日～令和4年4月30日 ・受託者 大阪府大阪市北区堂山町3番3号

					株式会社アール・アイ・エー大阪支社 ・契約金額 70,400,000 円（債務負担行為設定）
48	公民館文化事業	公民館	・住民の日頃の活動成果を発表する機会や場の提供及び優れた文化芸術の公演を行い、町民文化の活性化を図る。	392	○和楽器演奏集団「独楽」&津軽三味線ユニット「来世楽」コラボレーション公演 ・開催日 令和3年3月21日 ・来場者数 137人（※定員140人）

大綱3 だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちをめざします

（12）健康・長寿

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
49	一般介護予防事業 （介護保険特別会計）	健康・いきいき 高齢課	・高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民主体の通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取り組みを推進し、要介護状態等となることの予防を推進する。	8,362	○住民運営の通いの場「タピオステーション」の立ち上げ支援・継続支援 ・令和2年末時点 24地区立ち上げ （H27：1地区、H28：2地区、H29：10地区、H30：7地区、R1：4地区） 【予定していた活動】 ・住民主体で介護予防メニュー「タピオ体操＋（プラス）」に取り組む場を立ち上げ、約2か月間、町が派遣する専門職による指導のもと体操に取り組む。また、継続支援として、専門職や「タピオステーション応援団」（よしもと若手芸人の派遣、町内大学の学生地域ボランティア）の参画のコーディネート、効果測定のための体力測定を実施した。 ・【新規】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活動が一時期休止状態となったが、休止中も自宅でフレイル予防に取り組めるように大阪体育大学の監修で「タピオ体操＋＋（プラスプラス）」を作成し、各タピオステーション参加者へチラシを配布した。 ・各タピオステーションにおいては、活動再開のためにタ

					ピオステーション等運営支援補助金により、感染予防対策の備品等の整備も行った。 ・「タピオ体操++」チラシ作成 1,000部 ・タピオステーション等運営支援補助金の活用 12地区
50	一般介護予防事業 (介護保険特別会計)	健康・いきいき 高齢課	・住民の健康増進及び本町の活性化を図るため、大阪体育大学との協働により、『“熊取町×大阪体育大学”DASHプロジェクト』を実施する。	3	○フレイル予防サポーター養成講座の開催 ・タピオステーションでの体力測定ボランティアをはじめとする健康づくりボランティアの担い手を育成するためにフレイル予防サポーター養成講座(3講座)を『“熊取町×大阪体育大学”DASHプロジェクト』の一環とし、大阪体育大学から講師の派遣を受け開催するとともに、本講座受講者の内、大阪体育大学主催の「体力若返り講座」受講者へ参加費の一部を助成する予定であったが、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。 ○タピオステーション効果判定の実施 ・大阪体育大学監修の体力測定実施によるタピオステーション効果判定に先駆けて、平成29～30年度にタピオステーションにて実施した体力測定結果の分析を実施した。
51	子ども等予防接種事業	子育て支援課	・感染症及びまん延を予防する。	5,860	○風しんワクチン等接種費用助成事業の実施 ・対象者 風しん抗体検査の結果、抗体を保有していないと判定された人のうち、妊娠を希望する女性及びその配偶者、妊婦の配偶者。 ・助成者数 61人 ○風しんの追加的対策(第5期定期接種) ・クーポン送付対象者：S27.4.2～S54.4.1生の男性でクーポン未使用者。(令和3年2月末現在) 3,928人 ・抗体検査実施人数：844人 ・予防接種実施人数：129人 ○HPV(ヒトパピローマウイルス)予防接種の周知 ・対象者：高校1年生相当女子 243人

					○ロタウイルスワクチン定期接種化 ・令和2年10月1日から定期接種化。 ○インフルエンザ任意予防接種自己負担金助成 ・実人数3,883人、延回数6,313回
--	--	--	--	--	---

(13) 保健・医療

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
52	健康増進事業	健康・いきいき 高齢課	・住民の健康保持及び増進を図る。	28,622	○がん検診の推進 ①新型コロナウイルス感染症拡大予防の影響 ・協会けんぽの特定健診が中止となったため、熊取ふれあいセンターでのがん検診との同時検診は中止となり、がん検診のみ実施。 ・5月実施予定のがん検診(集団)日程の変更の実施。 ・感染症予防として集団検診の定員を例年より少なくし、完全予約制で実施。 ②祝日レディースセット検診の実施 ・実施日：令和2年9月22日(火・祝) ・内容：胃・大腸・乳・子宮及び骨粗しょう症検診 ・受信者数：延べ523名 ③乳がん検診初診年齢(40歳)及び子宮頸がん検診初診年齢(20歳)へのクーポン券送付 ・送付数：乳がん281名、子宮頸がん225名 ・利用者数：乳がん78名、子宮頸がん29名 ・利用率：乳がん27.8%、子宮頸がん12.9% ④【拡充】受診勧奨の実施 ・ハガキによる受診勧奨の実施 ア. 節目年齢(40・45・50・55・60歳)の肝炎ウイルス検診受診者の内、令和2年度検診未受診者へ5がん(胃・大腸・乳・子宮・肺)の受診勧奨を実施。(420名)

					イ. 25・30・35歳の女性の内、令和2年度子宮頸がん検診未受診者へ受診勧奨を実施。(516名) ウ. 「過去5年間で大腸がん検診を受診した者の内、令和2年度に大腸がん検診未受診者である61～64歳」及び「令和2年度大腸がん検診未受診である65歳」へ3がん(胃・大腸・肺)の受診勧奨を実施。(746名) ・チラシによる受診勧奨の実施 町立中学校の保護者及び町立中学校に勤務する町民へ5がん(胃・大腸・乳・子宮・肺)の受診勧奨チラシの配布を実施。(1,323枚) ⑤医療機関の協力を得て、かかりつけ医からがん検診の個別受診勧奨を実施。 ・勧奨用チラシ作成 1,000枚 ・協力医療機関数 14機関 ○健康づくりへの機運醸成への取組み 「熊取ぴんぴん元気！ポイントアップ事業」の実施。 各種(健)検診受診をはじめ、健康づくりやボランティア等の取組みを行うことによるポイントを貯め、基準ポイントを達成後、申請を行うことにより、賞品がもらえる事業。 ・令和2年度申請者 519名
53	特定健康診査等事業	健康・いきいき高齢課	・検診データを分析し、実情に応じた生活習慣病の発症予防と重症化予防に取り組む。	14,515	○生活習慣病の予防 ①生活習慣病の予防として、国民健康保険特定健康診査の40歳以上の受診者全員に心電図検査を実施。 ・令和2年度受診者数 2,491名 (うち心電図実施数2,443名) ②糖尿病重症化予防事業及び糖尿病性腎症等重症化予防事業の実施。 ・個別指導実施者数 糖尿病重症化予防事業 4名 糖尿病性腎症等重症化予防事業 6名

54	高齢者予防接種事業	健康・いきいき 高齢課	・新型コロナウイルス感染症 とインフルエンザの同時 流行を防ぐためインフル エンザ予防接種費用の無 料化を実施する。	43,906	○対象者 ・定期接種対象者 ① 60歳以上の住民。 ② 心臓・じん臓もしくは呼吸器の機能障がいまたはヒト免 疫不全ウイルスによる免疫の機能障がいをもつ住民 (身体障がい者手帳1級程度)で、満60歳以上65歳 未満の住民。 ・任意接種対象者 ③ ②で、満60歳未満の住民。 ○接種期間の延長 ①・② 令和2年10月1日～令和3年1月31日 ③ 令和2年10月26日～令和3年1月31日 ○接種者 ・令和2年度 9,096名 ・令和元年度 6,483名
55	感染症対策事業	健康・いきいき 高齢課	・新型コロナウイルス感染症 対策に係る物品の購入及 び関西医療大学との連携 協定を締結し、PCR検査 体制【熊取モデル】を構築 し、感染症拡充の抑制を図 る。	6,701	○PCR検査【熊取モデル】 ・クラスター対応検査：7件 ・行政検査：61件 実施件数合計：68件 ○感染症対策の実施 ・熊取ふれあいセンターにサーマルカメラや町内施設消毒用 電解水生成装置等の設置。 ・町内医療機関等へマスク22,700枚配布。
56	新型コロナウイルス ワクチン接種事業	健康・いきいき 高齢課	・令和3年度から実施される 新型コロナワクチン接種 に向けての体制を整備す る。	11,724	○主な内容 ・新型コロナワクチン接種対応事務所開設の準備。 ・新型コロナワクチン接種券等の発行準備。 ・集団接種実施に係る会場使用物品の調達。 ・集団接種予約に係るコールセンターの開設準備。

(1 4) 運動・スポーツ

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
57	①社会体育推進事業 ②体育施設維持管理事業	生涯学習 推進課	・活動環境の整備として引き続き指定管理者による管理運営を行うなど、住民サービスの向上と経費の縮減を図る。	①102,701 ② 14,660	○総合体育館等指定管理の委託 ・委託期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間) ・委託施設：総合体育館、町民グラウンド 町民グラウンド内テニスコート ○総合体育館温水ヒーター修繕業務 10,939,500 円 ○八幡池青少年広場防球ネット張替修繕 79,530 円 ○AEDパッド取替修繕業務 40,260 円 ○熊取町立総合体育館敷地内水道引込元量水器定期取替修繕業務 191,950 円 ○熊取町立八幡池青少年広場ブランコ座板等取付修理 70,400 円 ○熊取町立八幡池青少年広場トイレ改築等工事設計業務 2,464,000 円
58	社会体育推進事業	生涯学習 推進課	・住民ニーズに即応した地域スポーツ行政の充実を図る。 ・「くまとりスポーツコミッション」の活動支援を行う。 ・スポーツへの参加意欲を高める機会を創出する。	102,701	○指定管理者によるスポーツ教室等の実施 ・プール 36コース 延べ 20,376人 ・アリーナ 17コマ 延べ 4,866人 ○くまとりスポーツコミッション専用ホームページの作成 ○【新規】オンラインスポーツ教室の実施 ・開催日 令和3年3月27日 ・参加者 50名 ○【新規】「関西大学バレーボール連盟 リーグ戦」の開催 ・開催日 令和2年10月3日 ・参加者 350人 ○【新規】「関西女子学生バスケット連盟 リーグ戦」の開催 ・開催日 令和2年11月8日 11月15日 ・参加者 各350人

(15) 高齢者福祉

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況																						
59	老人憩の家維持管理事業	健康・いきいき 高齢課	・高齢者に対し教養の向上やレクリエーション等のための場を提供しもって高齢者の心身の健康の増進を図ることを目的とする老人憩の家の適正な維持管理を行う一方で、耐震化が必要な施設については耐震化及び長寿命化を併せて進める。	87,403	○【拡充】平成30年度より進めている町内老人憩の家の耐震化について、以下のとおり診断、設計、工事を順次推進【耐震化の必要な地区】 <table><tr><td>A</td><td>久保、小谷、小垣内、東和苑、翠松苑</td></tr><tr><td>B</td><td>青葉台、桜が丘、朝代、大久保、高田</td></tr><tr><td>C</td><td>和田、大宮、泉陽ヶ丘、つつじヶ丘、長池、山の手台、水荘園・大久保サニ－ハイ、公社・美熊台、新野田、五月ヶ丘</td></tr></table> 【進捗状況】 <table><tr><td></td><td>診断</td><td>設計</td><td>工事</td></tr><tr><td>A</td><td>H30.5～ H30.10</td><td>R1.6～ R1.11</td><td>R2.2～ R2.8</td></tr><tr><td>B</td><td>R1.5～ R1.10</td><td>R2.6～ R2.11</td><td>R3.3～ R3.8</td></tr><tr><td>C</td><td>R1.12～ R2.6</td><td>R2.9～ R3.2</td><td>R3.7～ R3.12</td></tr></table> ※Aの工事及びCの診断は、令和元年度明許繰越。 ※大宮区は、診断途中に中断。 ※診断の結果、泉陽ヶ丘及びつつじヶ丘は耐震基準を満たしており、長寿命化にかかる改修となった。	A	久保、小谷、小垣内、東和苑、翠松苑	B	青葉台、桜が丘、朝代、大久保、高田	C	和田、大宮、泉陽ヶ丘、つつじヶ丘、長池、山の手台、水荘園・大久保サニ－ハイ、公社・美熊台、新野田、五月ヶ丘		診断	設計	工事	A	H30.5～ H30.10	R1.6～ R1.11	R2.2～ R2.8	B	R1.5～ R1.10	R2.6～ R2.11	R3.3～ R3.8	C	R1.12～ R2.6	R2.9～ R3.2	R3.7～ R3.12
A	久保、小谷、小垣内、東和苑、翠松苑																										
B	青葉台、桜が丘、朝代、大久保、高田																										
C	和田、大宮、泉陽ヶ丘、つつじヶ丘、長池、山の手台、水荘園・大久保サニ－ハイ、公社・美熊台、新野田、五月ヶ丘																										
	診断	設計	工事																								
A	H30.5～ H30.10	R1.6～ R1.11	R2.2～ R2.8																								
B	R1.5～ R1.10	R2.6～ R2.11	R3.3～ R3.8																								
C	R1.12～ R2.6	R2.9～ R3.2	R3.7～ R3.12																								
60	高齢者福祉事業	健康・いきいき 高齢課	・新型コロナウイルス感染症に感染した場合、重症化リスクが高く、電車やバス等の利用を控える傾向がある高齢者の通院や買い物等への外出を支援するため、令和3年3月31日を	17,703	○【新規】タクシーチケット配布枚数 61,160枚（対象者数6,116名×10枚） ○【新規】タクシーチケット利用枚数 23,100枚（37.77％） ○【拡充】令和2年8月1日から令和3年3月31日までの期間において、緊急通報装置の設置及び、お元気コール（週1回コールセンターからの電話により健康状態を確認する。）を																						

			有効期限とするタクシーチケット5,000円分（500円×10枚）を75歳以上の高齢者に対して配布する。 ・現在実施している高齢者緊急通報事業に新型コロナウイルス感染症対策として、高齢者の見守り機能を追加し、自宅で健康に不安のある75歳以上のひとり暮らし高齢者等に対して看護師が声かけをすることで不安を解消し、安心して生活できるよう支援する。		無料で行う ・令和3年3月31日付利用者 197名（うち、お元気コール利用者90名） ・令和2年7月31日付利用者（拡充前） 93名（うち、お元気コール利用者1名）
61	一般介護予防事業 （介護保険特別会計）	介護保険課 健康・いきいき 高齢課	・要介護・要支援状態にならないよう支援する。	12,418	○みまもりアンケート ・地域の実情に応じ効果的かつ効率的に収集した情報を活用して、一人暮らしや閉じこもり等の何らかの支援を要する者を早期に把握し、見守り支援や介護予防活動等の必要な支援を実施。 ・令和元年度までに全地区の見守りアンケートを実施したので、2巡目となり、より支援の必要な方へのアプローチを強化するため、75歳以上の方全員に拡充した。令和2年度からは年一回の実施に変更。 ・アンケート対象者：505人　・回収率77.0% ※対象は要支援要介護認定を受けていない65歳以上の独居高齢者及び75歳以上の高齢者。 ・総合事業案内：182人 ・地域包括支援センターへの情報提供者数20人

62	介護予防・生活支援サービス事業 (介護保険特別会計)	介護保険課	・要介護・要支援状態にならないよう支援する。	67,304	○訪問型サービス 1,558件 ・現行相当：1,364件 ・緩和型A：194件 ○通所型サービス 1,691件 ・現行相当：1,144件 ・緩和型A：547件 ○ふれあい元気教室 ・短期集中予防型訪問サービスや教室に携わる専門職及びケアマネージャーによる自立支援型地域ケア会議を組み合わせた介護予防・自立支援型サービスを実施。 ・令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、前期クールは中止し、後期クールは週2回を週1回（火曜日コース、金曜日コース各10人）にして実施。 ・参加者：20名／年1クール
63	包括的支援事業 (介護保険特別会計)	介護保険課	・医療と介護の連携を強化し「地域包括ケアシステム」の構築を図る。	64,033	○地域包括支援センター業務委託 ・総合相談件数 1,101件 ・予防事業 235件 ・権利擁護 14件 ・困難ケース 5件 ・地域ケア会議 2回 ・認知症サポーター養成講座の開催 10回 (214人、累計3,274人) ・認知症カフェの開催 2回(31人) ・出張相談 4件／8回(令和2年8月から開始) ○熊取町医療介護ネットワーク連絡会(ひまわりネット)の開催(年4回／うち1回研修会) 会員数：166人 ○医療介護ネットワーク検討委員会の開催(年2回／うち1回新型コロナウイルスの影響により書面開催) ○認知症施策の推進 ・認知症施策検討委員会の開催。(年2回) ・徘徊高齢者等SOSネットワーク支援事業の実施。 事前登録者数45人 協力者、協力機関130件 (令和3年3月末現在) ・認知症カフェ(通称ひまわりカフェ)の実施。 カフェに取り組む団体数 8団体 ・認知症初期集中支援チームの活動。 支援件数：2件 チーム員会議：11回 訪問件数：3回

					○生活支援・介護予防サービス協議体の開催（１回） ・協力機関：４５件（令和３年３月末現在）
--	--	--	--	--	--

（１６）障がい者福祉

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
64	障がい者自立支援給付費事業	障がい福祉課	・障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの提供を行う。	829,162	○自立支援給付事業の実施 ・介護訓練等給付費 実利用人数 ３２８人 ・身体障がい者（児）補装具購入助成金 実利用人数 ６１人 ・自立支援医療費 実利用人数 更生医療 ５９人 育成医療 １０人 療養介護 ２人
65	障がい者地域生活支援事業	障がい福祉課	・障害者総合支援法に基づく市町村地域生活支援事業を実施する。	49,914	○地域生活支援事業の実施 ・移動支援給付費 実利用人数 ７６人 ・日中一時支援給付費 実利用人数 １７人 ・日常生活支援用具購入費等助成金 実利用人数 １０７人 ・訪問入浴サービス助成金 実利用人数 ２人 ・福祉タクシー助成事業 タクシー券交付実人数 ３３１人 ・意思疎通支援事業 派遣実績 ５２回 (手話５０回、要約筆記２回)
66	児童発達支援事業	障がい福祉課	・児童福祉法に基づく障がい児通所支援サービスの提供を行う。	233,578	○障がい児通所給付事業の実施 ・児童発達支援事業 実利用人数 ４０人 ・医療型児童発達支援事業 実利用人数 １人 ・放課後等デイサービス 実利用人数 １０３人 ・保育所等訪問支援 実利用人数 ２人 ○軽度難聴児への補聴器購入等助成 １人

(1 7) 地域福祉・社会保障

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
67	地域共生社会推進事業	生活福祉課	・熊取町第4次地域福祉計画・熊取町第4次地域福祉活動計画に基づき、社会福祉協議会と連携し、計画の実行に取り組む。	4,895	○【新規】地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業(国モデル事業)の実施 ・地域の相談受け止め・地域づくり事業 委託先である熊取町社会福祉協議会に地域づくり支援員を1名配置。地区福祉員会によるいきいきサロンを活用した地域の情報収集をはじめ、地域の課題を地域で解決できる環境の整備や地域のつながりづくりの強化に努めることができた。 ・多機関の協働による包括的支援体制構築事業 相談支援包括化推進員を1名配置。地域から抽出される課題や問題の解決に向けて多機関との調整やコーディネートを行い、ネットワークの構築に取り組んだ。
68	①徴収事業 ②保健衛生普及事業 ③医療費適正化事業 (国民健康保険事業特別会計)	保険年金課	・保険料の収納体制の整備や医療費の適正化の取り組みを推進する。	① 3,728 ② 19,049 ③ 1,261	《徴収事業》 ○キャッシュカードを利用した口座振替受付サービスの実施 ・申込件数：444件(全口座振替申込件数の69.1%) ○納付コールセンターを活用した現年度未納者に対する電話・文書催告の実施 ・納付勧奨実施件数：2,036件 ○コンビニ収納の実施 ・納付件数：8,538件(全納付件数の14.92%) ○スマートフォンアプリ収納の実施 ・429件 ○税込確保重点月間(12月)及び収納強化週間(5月)の休日・夜間収納相談窓口の開設・訪問徴収の実施 ・利用件数：15件 ○毎月第2・第4木曜日の夜間収納相談窓口の開設 ・利用件数：22件 ○令和2年度徴収率 ・現年度分：96.53%、滞納繰越分：21.83%

					《医療費適正化事業》 ○医療費通知の実施 ・年6回送付 28,793件 ○ジェネリック医療費差額通知の実施 ・年3回送付 1,583件 ○医療費適正化啓発パンフレットの配布 ・6,500部購入 保険料本算定時同封 《保健衛生普及事業》 ○国民健康保険被保険者健康づくり推進奨励事業（めざせ！がっちり健幸）の実施 ・「健幸で始めま賞」：受賞者数 23名 ・「健幸でがっちり賞」：受賞世帯数 37世帯 ・「スマホd e ドック」：受検者数 29名
69	①老人医療費助成事業 ②重度障がい者医療費助成事業 ③ひとり親家庭医療費助成事業 ④子ども医療費助成事業	保 険 年 金 課	・福祉的配慮が必要な方々の医療費の自己負担額の一部を助成して経済的負担を軽減することで、健康の保持や福祉の増進を図る。	① 14,295 ② 87,887 ③ 25,438 ④ 107,586	○助成内容 対象者に医療証を交付。1ヶ月に医療機関等1箇所につき500円までの負担有(子ども・ひとり親家庭医療は月2日まで、処方箋による薬局での負担金は不要)。助成を受けたのち、複数受診等で1ヶ月に支払った一部自己負担額の合計が3,000円(子ども・ひとり親家庭医療は2,500円)を超えた額の助成有。 ①老人医療費助成事業の実施 ・医療証交付者数(令和3年3月31日現在) 179人 ②重度障がい者医療費助成事業の実施 ・医療証交付者数(令和3年3月31日現在) 775人 ③ひとり親家庭医療費助成事業の実施 ・医療証交付者数(令和3年3月31日現在) 893人 ④子ども医療費助成事業の実施 ・医療証交付者数(令和3年3月31日現在) 5,756人

70	未熟児養育医療給付事業	保険年金課	・福祉的配慮が必要な方々の医療費の自己負担額の一部を助成して経済的負担を軽減することで、健康の保持や福祉の増進を図る。	846	○未熟児養育医療事務の実施 ・平成25年度から権限移譲により実施。 ・対象者に医療券を交付。医療費は町が医療機関（国保連等経由）に支払い、後日自己負担額を徴収。 ・医療券交付者数（令和3年3月31日現在） 3人 ※令和2年度給付実績は4人。
----	-------------	-------	---	-----	--

大綱4 住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざします
(18) 市街地整備

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
71	都市計画一般事務経費	まちづくり計画課	・本町の玄関口にふさわしい良好な市街地を形成するため、熊取駅西地区の土地利用の検討を行う。	4,323	○熊取駅西地区の相続登記がされていない土地の処理 まちづくり協議会エリア内に存在する相続登記がされていない土地について、法定相続人（36名）に対し、境界確定の承諾並びに協議会エリア内の一体的な土地利用を図っていくため、法定相続人全員の総意のもと、町で土地の買収を行った。 ※【参考】土地売買代金：3,219,518円 ○熊取駅西地区調査等業務 ・第3回熊取駅西地区まちづくり協議会 開催日：令和2年11月13日 場 所：大久保区公民館 参加者：6名／地権者4名 ○熊取駅西地区（協議会エリア）用地測量業務 まちづくり協議会エリア内の土地の実測面積を求積することを目的に官民等の境界を確認するため用地測量を実施した。
72	熊取駅西整備事業	道路課	・熊取駅西交通広場の整備については、泉佐野市と連携を図りながら用地取得を進め、交通広場の整備工事および熊取駅東西自由通	210,043	○熊取駅西整備事業の実施 ・熊取駅西交通広場不動産鑑定業務（2-1）の実施。 ・熊取駅西交通広場不動産再鑑定業務（2-1）の実施。 ・熊取駅西交通広場用地測量業務（2-1）の実施。 ・熊取駅西交通広場用地測量業務（2-2）の実施。

			路の昇降設備などの整備 工事を実施する。		・熊取駅西交通広場用地測量業務（２－３）の実施。 ・熊取駅西交通広場整備工事（２－１）の実施。 ・熊取駅西交通広場地質調査業務の実施。 ・熊取駅西交通広場整備事業支障物件調査算定及び交渉支援業務の実施。 （履行期間：令和２年２月３日～令和３年３月３１日） ・事業用地等取得
--	--	--	-------------------------	--	--

(１９) 道路・交通

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
73	都市計画道路整備促進事業	道路課	・広域幹線道路である大阪府都市計画道路の整備促進を図るため、各事業の推進及び早期事業化に向け、国・府に対し強く要望を行うとともに、泉州山手線の整備促進のため貝塚市と合同で七山北地区の地籍調査を実施する。	1,684	○事業推進及び事業化のための要望活動の実施 ・大阪岸和田南海線の事業推進 ・大阪外環状線の４車線化 ・泉州山手線の事業化 ※大阪岸和田南海線の整備状況 【第１期事業区間】 ・現況測量、道路詳細設計（青葉台地区）、整備工事、電線共同溝予備設計の実施。 【第２期事業区間】 ・用地測量（紺屋地区）、橋梁詳細設計（雨山川・住吉川）、交差点詳細設計（泉佐野打田線・大阪外環状線）、物件調査、用地買収、電線共同溝予備設計の実施。 ※泉州山手線の整備状況 〔本町整備促進支援状況〕 ・七山北地区の地籍調査着手。（貝塚市と合同実施） 調査面積：約 70,000㎡ ・基準点測量、法務局調査の実施。
74	道路新設改良事業	道路課	・地域幹線道路網等の整備を行う。	128,961	○町道久保高田線歩道拡幅事業の実施 ・町道久保高田線歩道拡幅工事の実施。 ・町道久保高田線歩道拡幅工事（２－２）の実施。

75	道路維持事業	道路課	・道路舗装修繕など、道路施設の適切な維持管理を実施する。	341,014	○「くまとりアドプト・ロード・プログラム」の実施 ・道路の一定区間の清掃や緑化活動等を継続的に実施する団体の支援を実施。 ○地域の魅力づくりプロジェクト<熊取>推進協議会への補助の実施 ・熊取駅周辺の緑化を行う緑化プロジェクトに対する経費の補助。 ○熊取駅夢広場猛暑対策事業の実施 ・バス、タクシーシェルター上屋更新 4箇所 ・地上部緑化 高木植樹（タイサンボク） 3本 低木植樹（レッドロビン） 大型プランター 4基 ・ミスト設備設置 1箇所 ○熊取駅夢広場にスロープを設置 1箇所 ○「熊取町道路橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、老朽化対策を実施 ・紺屋上橋橋梁架替工事の実施。 （工期：令和元年9月30日から令和2年6月30日） ・町道五門七山線道路改良工事の実施。 ・谷川橋橋梁修繕工事の実施。 ○道路舗装修繕事業の実施 ・「熊取町道路舗装修繕計画」に基づく優先順位により計画的に舗装修繕を実施。（車道1,602㎡） ○永楽ダム周辺道路防災事業の実施 ・町道永楽線道路法面概略設計業務の実施。
76	町内循環バス運行事業	道路課	・町内の主要公共施設等と各地域を結ぶバスの運行を行う。	42,748	○町内循環バスの運行 ・運行内容 全4コース（年末年始及び祭礼のみ運休） 平日：第1便から第8便の運行 土日祝：第2便から第7便の運行 （5月～8月は第8便も運行） ・乗車人数 49,766人 ・臨時運行 2便（2日） 9/22：第1便 祝日セット検診 10/3：第1便 特定健康診査

(20) 上水道・下水道

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
77	収益的収支 〔経営基盤の安定化〕 (水道事業会計)	上水道課	・将来の水需要減少にも対応が可能な経営戦略等を策定するとともに、大阪広域水道企業団との統合を見据え、適正な水道料金の設定を行う。	2,200	○大阪広域水道企業団との水道事業統合案における経営シミュレーションに基づき、料金改定を含めた経営方針の検討を実施 ・熊取町水道事業経営方針検討業務(その2) ○令和4年4月からの水道料金の改定(7.7%)に向けた「水道事業給水条例」の改正が12月議会で、本水道事業給水条例を承継した「大阪広域水道企業団水道事業給水条例」の改正が令和3年2月の企業団議会にて可決 ○【新規】新型コロナウイルス感染症対策として、全ての水道使用者を対象に10ヶ月間、水道基本料金の50%を減免
78	収益的収支 〔府域一水道に向けた広域化の検討〕 (水道事業会計)	上水道課	・大阪広域水道企業団との水道事業の統合については、「大阪広域水道企業団との水道事業の統合案」を令和2年1月に策定した後、7月には基本協定書を締結し、令和3年3月には「大阪広域水道企業団熊取水道事業」としての事業創設の認可を大阪府から得た。 また、同年3月には大阪広域水道企業団と熊取町とで「水道事業統合に係る申合せ書」を締結した。	0	○大阪広域水道企業団首長会議、運営協議会への参画 ○広報くまとり(10月、3月号(折込チラシ))、熊取町HPに、「大阪広域水道企業団との統合について」を掲載 ○「大阪広域水道企業団と藤井寺市・大阪狭山市・熊取町・河南町との水道事業の統合に関する基本協定書」を締結(7/28) ○「大阪広域水道企業団熊取水道事業 創設認可」を大阪府に申請(2/9)、許可(3/3) ○議会において、「水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例」をはじめ関係条例の改正が12月議会で、「大阪広域水道企業団水道企業条例」など統合に関する条例が令和3年2月の企業団議会において可決 ○大阪広域水道企業団との統合に伴い事務事業の取り扱いを定めた「大阪広域水道企業団と熊取町の水道事業統合に係る申合せ書」を締結(3/19)

79	資本的収支 上水道施設整備事業 〔希望が丘配水池および事務所棟の耐震化〕 (水道事業会計)	上水道課	・水道水の安定供給を持続しながら、希望が丘配水池の耐震化工事を行うとともに、併せて事務所棟の耐震化も行う。	5,141	○配水池および事務所棟耐震化工事に向け仮設事務所となる紺屋受水場の整備 ・仮設事務所設置に伴う紺屋受水場場内整備工事 ○配水池および事務所棟耐震化工事については、令和3年度～5年度の3箇年において、統合に係る府補助金を活用し実施予定
80	収益的収支 上水道施設維持管理事業 〔電気・機械設備の保守点検〕 (水道事業会計)	上水道課	・電気計装設備、ポンプ等の機械設備および中央監視装置等の保守点検を行う。	8,921	○電気計装設備、ポンプ等の機械設備および中央監視装置等の保守点検業務の委託 ・紺屋受水場電動弁類保守点検業務 ・紺屋受水場直送弁修繕業務 ・紺屋受水場他電気計装設備保守点検業務 ・希望が丘受水・配水場非常用自家発電機設備保守点検業務
81	資本的収支 上水道施設整備事業 〔送配水管の耐震化〕 (水道事業会計)	上水道課	・重要給水施設への配水管の耐震化を行うとともに、老朽化配水管の更新も併せて行う。 ・希望が丘配水区域において、停電発生時に非常用自家発電設備へ切り替わる際、並びに送水ポンプにトラブルが発生した場合でも断水が発生しないよう、隣接している野田配水区域から水が供給できる緊急用配水連絡管の整備を行う。	245,071	○重要給水施設などへ供給する管路の耐震化 (他事業に伴う配水管移設工事は除く) ・配水管布設替工事(R2-2)※ ・配水管布設替工事(R2-3)※ ・配水管布設替工事(R2-4) ・配水管布設替工事(R2-5) ・配水管布設替工事(R2-6) ・配水管布設替工事(R2-7)※ ・緊急用配水連絡管布設工事 ・配水管布設替工事設計業務(R2-1) ・配水管布設替工事設計業務(R2-2) ※重要給水施設配水管(府補助金対象) (施工延長:工事分のみ計上) 全体延長 L=1,410.9m 内補助対象 L=855.1m
82	収益的収支 上水道施設維持管理事業 〔水質管理体制の整備〕 (水道事業会計)	上水道課	・水安全計画および水質検査計画に基づいた水質管理体制の整備を行う。	1,595	○水質検査計画の策定 ・令和2年度水質検査計画(令和2年3月策定) ○水質検査業務の委託 ・令和2年度水質検査業務

83	資本的収支 下水道建設事業 (下水道事業会計)	下水道課	・公共下水道未整備地区への主要管渠の延伸及び各戸への面整備を推進する。 ・国の交付金を活用し、計画的なマンホール蓋の交換を実施し施設の適正な維持管理に努める。	249,134	○小垣内、久保及び大久保地区において、公共下水道工事の実施 ・公共下水道布設工事 (R2-1) ・公共下水道布設工事 (R2-2) ・公共下水道布設工事 (R2-3) ・公共下水道布設工事 (R2-4) ・公共下水道布設工事 (R2-5) ・公共下水道布設工事 (R2-6) ・公共汚水ます設置工事 (R2-1) ・令和2度末整備面積611.6ha (対前年度4.3ha増) ・人口普及率82.6%(対前年度1.0ポイント上昇) ・令和2年度施工実績施工延長L=1,192m ○大宮及び久保地区における設計業務委託の実施 ・公共下水道実施設計業務 (R2-1) ・公共下水道実施設計業務 (R2-2) ・公共下水道実施設計修正業務 (R2-1) ・公共下水道実施設計修正業務 (R2-2) ○人孔鉄蓋更新工事の実施 ・人孔鉄蓋更新工事 (R2-1) ・人孔鉄蓋更新工事 (R2-2) ・人孔鉄蓋82箇所 ○汚水ポンプ設備工事の実施 ・公共下水道汚水ポンプ設備工事 (R2-1)
84	収益的収支 [計画的で持続可能な事業運営] (下水道事業会計)	下水道課	・安定的に下水道事業を継続するため、経営の効率化・健全化を図る。	18,942	○【新規】「熊取町下水道ビジョン(経営戦略)」を策定 ・熊取町下水道事業経営委員会の開催。(令和2年度) 第1回 令和2年8月20日 第2回 令和2年11月17日 第3回 令和3年2月5日(書面開催) ・熊取町下水道ビジョン(経営戦略)策定業務委託 令和元年6月10日から令和3年3月25日まで

(21) 公園・自然環境

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
85	緑化対策事業	水とみどり課	・永楽ダム周辺の桜の景観を次の世代へと引き継ぐために、樹勢の衰えている樹木の回復や、植替え、補植を計画的に行う。	9,513	○永楽ダム周辺桜保全業務の実施 ・永楽桜保全委託業務(2-1) 桜が植えられている箇所(箇所)の雑木の伐採及び桜の植栽を実施。 履行期間:令和2年8月3日~令和3年3月26日
86	公園整備事業	水とみどり課	・まちなかの公園の施設更新整備を行う。	63,689	○「熊取町公園施設長寿命化計画」に基づく「まちなか公園」の整備 ・長池オアシス公園施設更新工事(2-1) 園路広場及び遊戯施設等の整備。 工期:令和2年10月2日~令和3年3月17日
87	公園維持管理事業	水とみどり課	・都市公園の適切な維持管理を行う。	69,900	○永楽ゆめの森公園の指定管理者による管理運営 指定管理者:株式会社ハウスビルシステム 期間:平成30年4月1日~令和3年3月31日

(22) 住環境

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
88	環境一般事務経費	環境課	・町内における環境保全のひとつとして行う飼い主のいない猫の不妊・去勢活動を支援し、町内の野良猫頭数の抑制に寄与する。 ・第2期熊取町一般廃棄物処理基本計画(中間見直し版)やくまとりプラスチックごみゼロ宣言に基づき、	2,655	○飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金 ・補助実績 @5,000円/頭×45頭 @3,500円/頭×9頭 ○環境教育セミナー 令和2年7月2日~12月21日 計5校 対象:町内小学4年生 392名 ○廃棄物減量等推進員研修会 ・書面開催 令和2年7月16日付け通知 ・対象者 47名

			廃棄物の減量化や海ごみゼロのための啓発・教育を実施する。 ・平成30年台風第21号の経験を踏まえ、災害廃棄物処理計画を策定する。		○熊取町エコプロジェクト ・オリジナルエコバッグの作成。 (町内イベントや中学校卒業式、成人式等の記念品として配布。) 5,000枚 1,925,000円 ・食品ロス削減対策(mottECO)ロゴ入りステッカー作成。 (お持ち帰りや小盛り対応に協力可能町内飲食店へ配布予定。) 150枚 55,000円 ・「冷蔵庫スッキリ! レシピ」の作成。(食生活改善推進協議会に協力依頼。) 謝礼金 30,000円 ・フードドライブの公共施設窓口設置。 ・食品ロス実態調査業務委託 (家庭系廃棄物から食品ロスの組成分析調査を国費用で実施。) ○平成31年度災害廃棄物処理計画策定モデル事業ワーキング会議に計5回出席し、熊取町災害廃棄物処理計画骨子作成を経て、令和2年度熊取町災害廃棄物処理計画を策定
89	町営斎場運営事業	環境課	・葬儀及び火葬に関する業務を支障なく遂行するため、補修計画等に基づき、火葬炉等の補修を行い適正な管理運営に努める。	24,855	○火葬の実施 417件 ○補修計画に基づく補修の実施 ・3号炉の修繕、キュービクル受電機器更新及び構内第1柱改修。
90	一般管理経費 墓地基金積立金事業 (墓地事業特別会計)	環境課	・熊取永楽墓苑の適切な維持管理を行う。	12,060	○墳墓の状況 ・使用許可数: 11墓 ・返還数: 29墓 ・使用区画数: 966墓 ・空区画数: 39墓 ○熊取永楽墓苑の維持管理 ・指定管理者による除草、清掃、修繕等。

9 1	環境美化推進事業	環 境 課	・大阪でいちばんきれいなまち「くまとり」をめざして、地域住民との協働により美化活動を推進する。	731	○路上喫煙禁止区域の指定 ・平成25年10月 JR熊取駅前周辺、夢広場、町道熊取駅前線の路上喫煙禁止区域に指定。 ・路上喫煙禁止等の周知。(啓発物品配布) ・年間を通じて、職員、安全パトロール隊による、指導啓発、パトロールを実施。 ○自治会等による環境美化清掃活動の支援 ・環境美化強調月間を中心とした環境美化清掃活動を実施する自治会にごみ袋(23, 885枚)、軍手(13, 445双)を配布。 ・住民の環境美化意識の醸成に繋げるために環境美化功労者に表彰状を贈呈。(12団体) ○「第2次美しいまちづくり推進基本計画」及び「第1期美しいまちづくり行動計画」により事業実施 ○不法投棄禁止の啓発用看板購入 ○町内での違法屋外広告物 はり札10枚を撤去
9 2	公害対策事業	環 境 課	・水質、騒音等の環境監視を引き続き行うとともに、各種の公害対策について、公害が発生すれば大阪府と連携して問題解決にむけて取り組む。	121	○町内3河川(見出川・住吉川・雨山川)の水質検査の実施 ・検査回数 年4回 ○環境騒音測定の実施 ・道路に面する地域 町内2ヶ所・年1回 ・一般地域(道路に面する地域以外の地域) 町内17ヶ所を3グループに分け毎年1グループずつ実施。

(23) 循環型社会

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
93	地球温暖化対策事業	環境課	・地球環境に配慮した行動が進められるよう、地球温暖化対策実行計画に基づき、排出される温室効果ガスの削減に引き続き取り組むとともに、温暖化対策の普及促進を図る。	—	○第4次熊取町地球温暖化対策実行計画に基づく取組 ・地球温暖化対策推進委員会及び同作業部会の開催。 年2回 ・令和元年度 温室効果ガス排出量実績の評価。 平成25年度(計画基準年度)比 33.0%削減 ・各推進員年間行動計画の作成及び中間自己評価。 ○【新規】気候非常事態宣言を発出し、さらなるごみの減量化や熊取町エコプロジェクトに基づくプラスチックごみの削減の啓発、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを旨とする
94	環境センター運営事業	環境センター	・適切かつ効率的なごみ処理体制の整備を行う。	347,943	○ごみ処理広域化 □広域化に係る会議等 ・ごみ処理広域連携検討会 1回実施 ・その他打合せ 3回実施 ・住民説明会 11回 ・令和3年2月 新広域ごみ処理施設整備に伴う委託業務の負担金協定書締結。(令和2年分) □広域化施設整備業務に伴う負担金 業務名：新ごみ処理施設整備事業に係る施設整備基本計画策定(2年目)委託業務 契約金額：5,610,000円(税込)から 交付金：1,268,000円を差し引き ・熊取町負担金額：1,535,334円(税込) (内訳)業務費均等割：1,447,334円 事務費：88,000円

					○ごみ処理量(搬入量) (単位：t) <table><tr><td></td><td>可燃ごみ</td><td>資源ごみ</td><td>粗大ごみ</td><td>合計</td></tr><tr><td>H30 年度</td><td>10,157</td><td>1,225</td><td>2,147</td><td>13,529</td></tr><tr><td>R1 年度</td><td>9,978</td><td>1,223</td><td>1,547</td><td>12,748</td></tr><tr><td>R2 年度</td><td>9,787</td><td>1,318</td><td>1,785</td><td>12,890</td></tr></table> ※平成30年度は台風21号等の原因により約1,000t増加。 ○長期維持補修計画に基づく修繕 ・修繕名：押込送風機整備業務（B系） 契約の相手方：荏原環境プラント(株) 履行期間：令和2年4月24日から令和2年9月30日まで 契約金額：17,050,000円(税込) ・A系不燃物取出コンベヤ整備業務 契約の相手方：荏原環境プラント(株) 履行期間：令和2年8月3日から令和3年3月26日まで 契約金額：25,850,000円(税込)		可燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	合計	H30 年度	10,157	1,225	2,147	13,529	R1 年度	9,978	1,223	1,547	12,748	R2 年度	9,787	1,318	1,785	12,890
	可燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	合計																					
H30 年度	10,157	1,225	2,147	13,529																					
R1 年度	9,978	1,223	1,547	12,748																					
R2 年度	9,787	1,318	1,785	12,890																					
95	し尿処理場運営事業	環境課	・し尿処理施設の適正な管理運営により機能維持を図る。	77,348	○し尿及び浄化槽汚泥処理実績（令和2年度） し尿8309.44kl 浄化槽汚泥5827.40kl 合計 14136.84kl																				
96	し尿処理の広域化	環境課	・し尿処理広域化（事務委託）に向けた関係機関との協議等を実施する。	176,849	○令和3年度からの泉佐野市田尻町清掃施設組合へのし尿処理事務の委託化へ向けた、関係機関との協議等の実施 ・し尿処理広域化検討会議 1回開催 〈協議内容〉 負担割合等 ・環境施設広域化調査特別委員会 2回開催 〈議題内容〉 経費負担、今後の予定、経過 ○泉佐野市田尻町清掃施設組合における熊取町のし尿等受入準備工事及び試運転実施に係る負担金の支払い ・し尿等受入準備工事分 173,348千円 ・試運転期間分（熊取町し尿等処理）3,501千円																				

(24) 商工業・サービス業

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
97	熊取アトムサイエンスパーク構想推進事業	企画経営課	・BNCCTを核とした町の活性化に向け、引き続き、大阪府や京都大学複合原子力科学研究所との連携を図る。	3	○「BNCCT推進協議会」への参画 ○町ホームページなどによる取組のPR
98	商工業振興事業	産業振興課	・商工会が実施する事業への支援を行い、地場産業の振興及び活性化を図る。 ・町内産業の継続的な発展を図ることを目的に第3次産業振興ビジョンを策定する。	44,812	○商工業が実施する事業への支援の実施 ・熊取コロッケ販売促進への支援。 店舗等販売実績 87,400個 ・【新規】困きゅう事業者特別定額給付金 61件 6,100,000円 ・【新規】府・市町村共同休業要請支援金 113件 31,750,000円 ○第3次産業振興ビジョンを策定 ・策定委員会 5回開催 策定委員 11名 座長 和歌山大学 観光学部教授 藤田 武弘
99	産業活性化基金事業	産業振興課	・町内中小企業者の経営安定に資するため、府の制度融資の斡旋や町融資制度を利用した方に対し信用保証料を補助するとともに、新たなチャレンジをする人を支援し、町の産業を活性化するため、新ブランド創造、創業者、農業者、中小企業者への補助事業を実施する。	4,265	○産業活性化基金事業の実施 ・ブランド施策等推進活動事業補助金：2件 997,267円 ・商品化促進支援事業補助金：1件 750,000円 ・「くまとりやもん」販売促進事業補助金：4件 400,000円 ・熊取コロッケ販売促進支援事業補助金：31件 1,208,400円 ・中小企業経営支援(利子補給金)事業：52件 909,100円

(25) 農林業

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
100	農業振興事業	産業振興課	・地産地消を推進する。 ・農地の多面的な活用を図ることによる、農業に関する理解の高揚を図る。 ・有害鳥獣の防除を推進し、農作物の生産性の向上を図る。 ・新規就農者への支援を実施する。 ・遊休農地対策事業補助金遊休化した農地の解消を図り、再活用をする者に対し、補助金を交付する。	9,263	○品評会の実施、地産地消推進協議会等への助成 ・8月、12月品評会 8月(2回:品評会、スイカ市)、12月(2回:品評会、野菜市) ○町立5小学校における農業体験学習の実施(植え付けから収穫まで) 中央小学校「米」、北・東・南・西小学校「さつまいも」 ※北・東・南・西小学校の4校については、緊急事態宣言発令に伴う休校のため、収穫体験のみ実施。 ○町内11箇所レクリエーション農園の斡旋 ○アライグマ対策の実施 ・貸出捕獲檻 延べ80台 ・捕獲頭数 69頭 ○イノシシ対策の実施 ・鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金を利用し、熊取猟友会に捕獲依頼。 ・捕獲檻 47台(ほか、捕獲罟等) ※令和2年度中5基新規購入 ・捕獲頭数 161頭 ○認定新規就農者への支援 ・経営が不安定な就農直後の所得の安定の確保を目的に、最長5年間、年間最大150万円。 ・新規就農者 2名 2,250,000円(1年分1名1,500,000円+半年分1名750,000円) ○遊休農地対策事業補助金 ・新規就農者 1名 成合西542 363m² 成合西543 393m² 成合西544-1 315m²

					合計 1, 071㎡＝10アール 80,000円(8,000円／アール)
--	--	--	--	--	---

(26) 観光・交流

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
101	地域活性化事業	産業振興課	・観光振興(にぎわいづくり)によるまちづくりの推進を行う。	22,580	○熊取町駅前観光案内所：駅下にぎわい館の運営 ・観光案内に加え、新たに地場産野菜やくまとりやもんJ等の物販や手荷物の一時預かり、携帯電話充電サービスなど利用者の利便性向上に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年度から利用実績は減少した。 ・令和2年度観光案内所利用実績 28,021人 ・観光協会運営補助：13,525,000円 ○堺市以南、9市4町の泉州地域一帯で連携したプロモーションの実施 ・(一社)KIX泉州ツーリズムビューロへの補助金交付 : 3,753,000円 ○【拡充】果樹農園支援事業 ・運営支援を行なっている野外活動ふれあい広場隣接地にあるブルーベリー農園「和田山BERRY PARK」がオープンし、また第2農園の整備を実施。 5,302,000円

(27) 雇用・就労

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
102	地域就労支援事業	産業振興課	・勤労支援策として、就労機会の創出、提供を行う。	645	○地域就労支援事業の実施 ・就労支援相談(月、水 午後1時～5時) ・相談者数 10人 ○就業資格取得支援助成金の実施 ・利用者2人

大綱 5 健全で安定した持続可能なまちをめざします

(28) 行財政運営

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
103	くまとりふるさと 応援寄附事業	企画経営課	・地場産品を中心とした謝礼品を贈呈することにより、自主財源の確保を図る。	222,965	○【拡充】「くまとりふるさと応援寄附」制度の拡充 ・謝礼品のメニューを、290種類に拡充。 ○寄附実績 3,067件 445,838,000円
104	熊取創生プロジェクト チーム運営事業	企画経営課	・「熊取創生プロジェクトチーム」を設置し、戦略的なまちの成長を図るため、事業の企画・立案を行う。	0	○“熊取町×大阪体育大学”DASHプロジェクトに関する協働協定の推進 ・中学校クラブ指導者派遣の実施。(再掲) 熊取北中学校：剣道部、バスケットボール部 熊取南中学校：剣道部、野球部 ・タピオステーション効果判定の実施。(再掲)
105	スマートシティ熊取 プロジェクトチーム 運営事業	企画経営課	・「スマートシティ熊取プロジェクトチーム」を設置し、ICT等の先端技術を活用し、住民の利便性の向上を目的とした「スマートシティ熊取」の実現を図るため、事業の企画・立案を行う。	87	○「スマートシティ熊取」の実現に向けた取組 ・【新規】「熊取町スマートシティ構想 Ver.1.0」の策定。 ・【新規】「おくやみワンストップコーナー」の設置。 ・【新規】「LINEによる道路・公園通報システム」の導入。
106	行政改革推進事業	財政課	・町の行財政改革推進に係る必要な助言及び提言をいただくため、行政改革審議会を開催する。	47	○行政改革審議会の開催(1回) ・第3次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」の令和元年度実績報告

107	[人件費の削減] 職員給与関係事業 (一般管理費特別職分) (教育委員会費教育長分)	人 事 課	・第3次行財政構造改革プランに基づき、人件費の削減を行う。	41,018 (25,598) (15,420)	○町長の任期中、常勤特別職職員の給料を削減 ・町 長：平成28年3月3日から20%削減。 月 額 760,000 円 → 608,000 円 ・副町長：平成30年4月1日から10%削減。 月 額 646,000 円 → 581,400 円 ・教育長：平成30年4月1日から5%削減。 月 額 598,000 円 → 568,100 円
108	人事一般事務事業	人 事 課	・出退勤システムを導入。	20,240	○【新規】出退勤システムの導入 ・令和3年4月から出退勤システムを本稼働させることで、これまでタイムカードで管理していた職員の出退勤管理及び各種休暇などの届出処理は、ペーパレス化を含めた事務の効率化を図る。
109	電子計算システム 管理事業	情 報 政 策 課	・電子計算システムの適正な管理を行い、安定的なサービスを提供するとともに、重要かつ機密性の高い情報のセキュリティ対策を行う。	132,078	○【拡充】各種情報システムのクラウド化による災害時の業務継続対策を実施 ・住民情報等にかかる基幹系システムのうち、子ども子育て及び障がい者福祉システムをクラウドシステムへ移行。 ・内部事務系における財務会計システムを老朽化により更新を行ったがその際、クラウドシステムへ移行。
110	転入・定住促進事業 (3世代近居等支援) (社宅誘致支援)	税 務 課 企 画 経 営 課	・町内での3世代近居等のための住宅取得を課税免除により支援する。 ・社宅等を所有又は賃借した法人に対して補助金により支援する。	—	○町内での3世代近居等のための住宅取得時の固定資産税の課税免除を実施 ・令和2年度課税免除件数：215件（うち転入：86件）
111	①徴収率向上事業 ②町税収納整理事業	収 納 対 策 課	・積極的な滞納整理を実施する等、自主財源の確保を図る。	①8,483 ②2,965	○令和元年10月から「地方税共通納税システム」によるサービスが開始 令和2年度実績 ・入金件数 1,523件 ・入金額 76,015,680 円（町府民税及び法人町民税） ○納税者等の更なる利便性向上のため、令和2年4月から、スマートフォンアプリの納付種類を拡大

					・納付種類 4種 ・取扱件数 1,751件 ○昨年度も引き続き、町税の徴収を推進するため、大阪府及び府下35市町で構成する大阪府域地方税徴収機構へ参加 ・滞納繰越分徴収率 43.7% ・機構引継分徴収率 91.3% ・現年・滞納繰越合計徴収率 98.3% (前年度比 同ポイント) ○納付コールセンターを活用した現年度課税分未納者に対する電話・文書等の催告実施
112	戸籍事務事業	住民課	・自動交付機廃止（令和元年5月1日廃止）にかかる新たなサービスとして、マイナンバーカードを利用した住民票・戸籍謄抄本等のコンビニ交付サービスを導入する。 ・コンビニ交付サービス導入にあわせ、行財政改革の観点から、駅下にぎわい館における証明書等交付サービスを終了する。（平成31年3月31日をもって終了）	52,611	○コンビニ交付サービス ・平成31年4月16日利用開始 ・利用可能時間：午前6時30分～午後11時 ・取得できる証明書：住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票 ※戸籍については、住民登録が本町以外であっても、本籍地が本町の場合、取得できる本籍地証明に対応。 ・手数料については、窓口より100円減額。 ・コンビニ交付稼働率 12.4%（令和元年度6.6%） ○マイナンバーカード交付状況 ・マイナンバーカード交付件数： 令和2年度末累計14,563件 令和2年度単年7,011件 (令和元年度末累計7,552件) ・マイナンバーカード交付率： 令和2年度末33.3% 対前年度比16ポイント増 (令和元年度末17.3%) ○マイナンバーカード交付にかかる休日開庁：月1回 (令和元年度5回（5・8・11・2・3月）開庁) ○マイナンバーカード交付にかかる夜間開庁：月2回 (令和2年2月より実施) ○タブレット端末を利用したマイナンバーカードオンライン申請（令和2年2月19日から）及び本人限定受取郵便による交付

					・タブレット1台増設（令和2年8月17日から、計2台） 申請件数：令和2年度末1, 270件 （令和元年度末113件） 交付件数：令和2年度末1, 187件 （令和元年度末57件） ○令和3年2月から出張申請・申請サポートの実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により見合わせた。 ・出張申請：12件（試験実施） ※ いずれもコロナ発生状況等に注視し、令和3年度に本格実施を行う。
113	旅券発給事務経費	住 民 課	・大阪府から事務移譲を受け、旅券発給事務を開始する。	26	○身近な窓口で旅券発給手続きができることによるさらなる住民サービスの向上 ・平成30年10月1日から開始。 ・令和2年度申請件数 164件（令和元年度1, 570件） ・令和2年度交付件数 224件（令和元年度1, 640件） ○旅券発給事務開始にあわせ、役場庁舎内に自動証明写真機を設置 ・通常の行政財産使用料に加え、売上げ手数料にかかる行政財産使用料を徴収：令和2年度186,880円 （内訳）行政財産占用分：14,400円 行政財産手数料分（35%）：172,480円 ※写真売上げ616枚 492,800円 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により取扱件数が激減。
114	電子計算システム整備営業	情 報 政 策 課	・法改正等にもなう電子計算システムの開発・改修を行う。	40,987	○【拡充】法改正等にもなう既存システムの改修 ・社会保障・税番号制度における各種情報照会・回答のためのデータ連携レイアウト改版に伴うシステム改修。 ・国民健康保険オンライン資格確認への対応のためのシステム改修。 ・その他法改正等のためのシステム改修。

115	庁舎維持管理事業	総務課	・平成28年度に策定した「熊取町公共施設等総合管理計画」及び令和元年度に策定した「熊取町役場庁舎・消防団分団器具庫個別施設計画」に基づき、庁舎の長期的な更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う。	45,536	○【拡充】役場庁舎について、誰もが利用しやすい環境づくりをめざし、本館1階部分に多機能トイレを整備 ・費用 7,615,300円 ・工期 令和2年8月5日～10月30日
116	議会運営事業	議会総務課	・タブレット端末導入により議会のペーパーレス化を図る。	1,516	○【新規】タブレット端末導入による、議会に係る各種資料のペーパーレス化、資料作成や配布の省略化、また議会運営の効率化

(29) 情報の公開

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額(千円)	事業内容・成果及び実施状況
117	広報公聴一般事務経費	広報公聴課	・町長と住民の忌憚のない対話を通じて、町長が行政施策を住民に公開すると共に、住民の町政に関する要望、意見等を把握し、これを行政施策に反映させることにより、住民の行政への参画を図ることを目的とする。	1,580	○区・自治会との直接対話の開催 ・令和2年度 1地区で実施
118	広報事業	広報公聴課	・行政情報や地域情報など、住民が必要とする情報の提供を行う。	8,201	○「パブリックコメント制度」の運用 ・実施件数：6件 ・意見数：37件 ○「パブリックモニター制度」の運用 ・登録人数：85人(令和3年3月31日時点) ・実施状況：アンケート2件 ・委員就任状況：1つの委員会で1人が就任

119	ホームページ管理事業	広報公聴課	・ホームページやフェイスブック等で積極的に情報を提供し、住民と行政情報の共有化を図る。	1,808	○ホームページASP使用料 1,808,400 円
-----	------------	-------	---	-------	---------------------------

(30) 多種多様な連携

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
120	国際交流事業	企画経営課	・姉妹都市オーストラリア・ミルデューラ市との交流により、青少年の国際感覚を醸成し、次代を担う人材を育成する。	9	○「令和2年度国際交流青少年派遣事業（ミルデューラ市への訪問団の派遣）」については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止

(31) シティプロモーション

	事業名	所管課	事務事業概要	決算額（千円）	事業内容・成果及び実施状況
121	シティプロモーション事業	企画経営課	・若年世代を中心とした転入・定住促進を図る。	8,826	○【新規】宿泊施設誘致条例に基づく指定事業者への奨励金の交付 ・1者 8,166,000 円（借地料奨励金） ○若年者向け情報誌及びPR動画『熊取ものがたり』を使用したプロモーションの実施 ・情報誌：約800部 配布 ・PR動画：YouTube総再生回数 約6,000回 ○転入・定住促進PR活動の実施 ・転入定住促進パンフレット『ほほえみ 子育て 熊取町！』役場窓口などを中心に配布・配架（約100部） ・3世代近居等支援チラシ 役場窓口などを中心に配布・配架（約200部） ・社宅誘致支援チラシ

					役場窓口などを中心に配布・配架（約１００部） ○メディアへの掲載等 ・泉州広告株式会社出版物への掲載。 ①情報誌ぱど「地元企業のええもん」：約６万部×５回 ②「Ｓｗｉｎｇ」：約５万部×４回 ③お住まいまみたん：２４万部×２回 ④情報誌ぱど 泉州版：１６万部×１回 ⑤ご近所ドクターＢＯＯＫ：約７００ヶ所に配架 ⑥宅建協会ブックレット ⑦お母さん業界新聞大阪：１万部 など ・テレビ等での放映。 ①関西テレビ「キャラぱら！」 ②Ｊ：ＣＯＭりんくう「つながるNEWS」 ・その他 ①熊取町オリジナルポロシャツの作成・斡旋販売。 販売数：１１９枚 ※職員の自費購入。 ②株式会社ＦｕｎＭａｋｅとの住民提案協働事業（行政テーマ型）の実施。 ・ＹｏｕＴｕｂｅｒ養成講座（３回）の実施：全３回の参加者合計３６名参加
１２２	町制施行７０周年記念事業	企画経営課	・町制施行７０周年を記念した事業を実施する。	827	○基本方針の策定 策定日：令和３年６月２５日 ○町制施行７０周年記念事業懇話会の開催 ・第１回：令和２年１０月２７日 ・第２回：令和２年１１月２６日 ・第３回：令和３年１月２２日（書面開催） ○町制施行７０周年キャッチフレーズ・ロゴマークの募集 ・キャッチフレーズ：１６２人、３０１作品 ・ロゴマーク：４４人、７１作品 ○ＰＲグッズの作成 横断幕３枚、のぼり旗１００枚、シール３，０００枚